

ブラジルの金

<石原舜三>



1. ブラジルの金鉱業の発祥の地、オウロ プレト(口絵1-3). 山間に町並みが続く.



2. 中心街のポルトガルバロック風の教会.



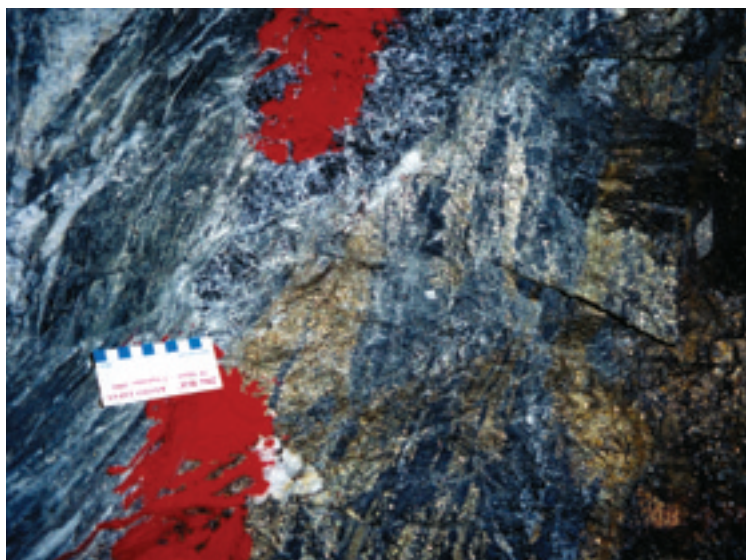
3. ポルトガルの色調を残す坂道の住宅.



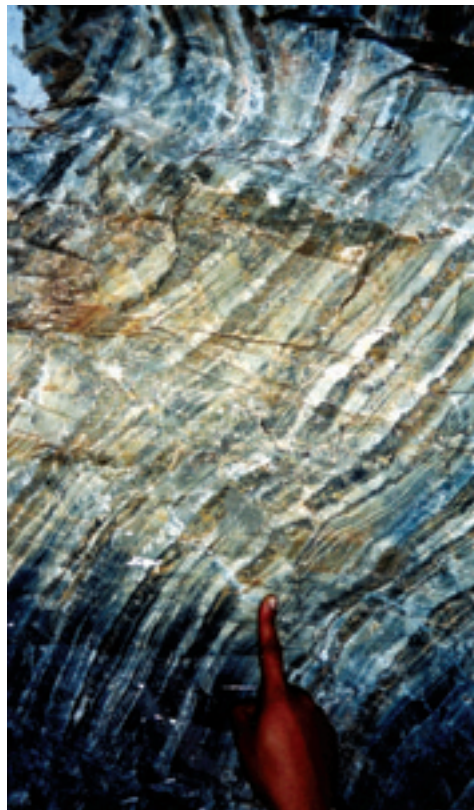
4. ラポソス金鉱床露頭.



5. クイアバ鉱山9レベルの高品位銅体(赤ペンキより上).



6. 同上, クローズアップ. 赤ペンキより右が銅石.



7. 同左, 変質母岩の見事な縞状構造. 暗色部は原岩, 白色部が炭酸塩化と珪化.



8. クイアバ鉱山の竖坑と索道終点.



9. サン ベント 鉱床の母岩 (左が炭酸塩岩, 右は緑泥石片岩) と 鉱石 (中央部). 中央の鉄板直径は15cm.



10. サン ベント 坑内への入坑風景.



11. サン ベント, 24レベルにおける珪化鉱体.



12. 縞状鉄鉱層の鉄鉱物濃集部 (中央の黒灰色) と炭酸塩岩.



13. サン ベント鉱山, 遠景.



14. 同, 豎坑からの鉱石積み出し.



15. 同, 精錬設備.



16. カラシャの修道院. 今は宿坊に使われており, 私達も一泊した.



17. 同, 近景.